

第1回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成24年5月13日(日)
午後1時30分から午後3時08分まで
- 2 場 所 町文化会館
- 3 参加者 町 民 (19人)
- 4 出席者 議 長 鈴木 一之 副議長 鳥羽 清
議 員 井上 博明 議 員 小島総一郎
議 員 小倉 英嗣 議 員 小林 敬子
議 員 馬場 司 議 員 山中 正樹
議 員 熊坂 弘久 議 員 井出 一己
議 員 渡辺 基 議 員 佐藤 茂
議 員 玉利 優 議 員 木下眞樹子
議 員 佐藤 りえ 議 員 熊坂 崇徳
(以上、16人)

5 内 容

(1) 議会報告

- ① 議会基本条例の報告及び質疑応答
- ② 総務建設常任委員会審査報告及び質疑応答
- ③ 教育民生常任委員会審査報告及び質疑応答

(2) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第1回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：議会運営委員長）

1 議会報告

（1）愛川町議会基本条例について（報告者：議会運営副委員長）

【主な意見等】

問 議会基本条例の第6条に議員相互間の自由討議を積極的に活用した運営に努めなければならないとありますが、一般質問等、私たちが傍聴に行くときの議会でも行っていくのでしょうか。

答 現状、自由討議は委員会で行っています。委員会では、請願、陳情を討議する場合、一人一人意見を言い合って、合意形成に努めています。議場の中では行っていませんが、議長は、責任者として、結論を出す場合論議を尽くす努力を規定したものです。全国の地方議会では本会議場における議員同士の自由討議を行っているところが一つもない中で、愛川町でできるのかどうか、十分議論し、住民の皆さんの声を聞きながら、行っていく必要があるだろうと考えています。

問 農業委員会で、議員から農業の復活や特産品についての提案があっても良いと思う。ぜひ、議会からの提案を農業委員会にぶつけてほしい。

答 愛川町の農業の将来については、議員も真剣に取り組み一般質問等で行っていますが、農業委員会に対しては、ご指摘のとおりです。重く受け止め、農業委員会の意見交換の場で積極的に申し上げていきたいと思えます。

（2）総務建設常任委員会審査報告（報告者：総務建設常任委員長）

【主な意見等】

問 今年度の予算で角田大橋から国道412号線に抜ける道路の調査費として予算が組まれているが、そのルートが分かったら教えてほしい。

答 調査費は計上されていますが、そのルートも含めて調査を行うということで、ご理解をいただきたいと思います。

問 町美化アダプト制度の名称の付け方について、分かりやすいものに願いたい。

答 わかりやすい説明をしていく責任もあると思いますので、今後提言していきたいと思います。

問 滞納繰越額の現在までの推移を教えてください。また、滞納整理の仕方について議会としてどのような提案をされたのか。町はどのような徴税方法で努力をしているのか。

答 歴年での推移は把握していませんので、後ほど報告します。

議会の対応については、一般質問又は常任委員会において、徴収強化の議論や提案をしています。これを受けて、町では滞納繰越金の徴収のための指導員を臨時に雇い、税務課でこれまで以上に徴収努力をしています。さらに、町の専門の弁護士を通して取立訴訟も行っており、徴収効果は上がっています。

本町では、平日納めることが困難である人のために、日曜日に収納できるような体制を組んでいます。また、コンビニにおいて納税できる取り組みもしており、利用者も大変多くなっています。

(3) 教育民生常任委員会審査報告（報告者：教育民生常任委員長）

【主な意見等】

問 中津小学校校舎の地震に対する強度は何年度のものに合格しているのか。

答 昭和 56 年に建築基準法が改正されました。中津小学校はそれ以前に建設された為、既に 56 年基準に合わせて耐震工事は終わっています。

問 新保健センターの建設工事を町内業者に発注できるように願いたい。

答 基本的には、現在、入札の運用については、入札条件を踏まえて、地元業者に仕事が発注できるようにしています。一般競争入札という制度もありますが、町では工事の金額によって、指名競争で業者を指名し、その中で競争するという対応をしています。

問 第1号公園の料金の値上げについて、体育館、野球場、テニスコートなど、すべての施設の使用料が上がるのか。愛川町、厚木市、清川村の方は、今までどおりということだが、これはどのように判断するのか。町内の方が予約して相模原市の方が使った場合は、どのような対応をするのか。

答 値上げはありません。3市町村以外の方は倍額になりますということです。ただ、テニスコートだけは若干の値上げがあります。

2 意見交換

【主な意見等】

問 中津川を有効に利用していこうという機運を議員からも盛り上げていただき、議会の方でもご討議いただきたい。

答 中津川の有効活用については、通常的一般質問の席や常任委員会の審査の中でも要望しています。今後とも、これまで以上に踏み込んだ有効活用の手立てをたてるようにしていきたいと思っています。

問 議会のホームページに今日の意見交換会のことが載っていなかったのは、おかしい。前回の議会中継のときにザワザワしていたときがあったが、それを質問しようと思ってもその場がないので、メールアドレスを掲載してほしい。議会だよりの表紙の写真を募集していたが、せめて募集結果等を載せてほしかった。

答 現状、全てができているとは思っていません。昨年、インターネットによる録画中継がようやく始まったという状況です。議会事務局あてのメールアドレスがありますので、こちらに送っていただきたいと思います。

答 他の市町村の議会だよりを参考に広報等で募集しましたが、まだ応募がありませんでした。これからも引き続き募集をしますので、是非ご応募をお願いします。

問 近年、自治会に加入しない人が増えているので、町でも入会を促す方法を考えた方が良くと思う。

答 この件については、各地区から要望がありますし、議員も自治会への加入促進策として取り上げていますが、決め手がありません。転入してくる方に住民課で、自治会への加入を呼び掛けていますが、実績が上がらないのは事実です。加入者が増えるどころか、むしろ退会者が増えていくということになりかねませんので、私どもも関係各所に働きかけをさせていただきます。

問 今日の意見交換会は良かったと思うが、今後も続ける意思があるのか。議会の会議の内容をオープンにできるのか。

答 意見交換会は、年に1回以上開くことになっています。それ以上は、明確に決まっていません。委員会については、今回こういう形で、お知らせしました。議会基本条例の第8条に情報の公開及び提供という項目があります。傍聴をしていただくことで、常にオープンであるということです。今、インターネット上で本会議の内容はすべて公開していますが、これを委員会まで拡大するかどうかは次の問題になってくると思います。

問 青年就農給付金は「人・農地プラン」という新たなプランを町として作らないと補助金が下りない制度となっています。役場に相談に行っても何も進まず、質問してくれた議員もいましたが、実際に行動するのは役場の方なので、どうしたらよいか自分でもよく分かりません。それを教えていただきたいと思います。

答 農林水産省関東農政局が、神奈川では現状では相模原市と藤沢市にしか説明をしていなくて、町村はその後になるかもしれません。これから「人・農地プラン」を作れるように説明をしていくということです。